平成30年度「熊本の土木工事」現場見学バスツアー事業報告

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成30年12月5日

１　開催趣旨

立野ダム建設工事、熊本地震で被災した阿蘇大橋地区（国道325号阿蘇大橋、斜面崩壊箇所）及び熊本高森線（俵山ルート）の復旧状況、九州横断道路延岡線建設工事を見学して、次世代を担う小学生から大学生までの若者に土木工事の重要性をより深く理解してもらう。

（土木学会土木の日関連、熊本県土木の日実行委員会行事の一環）

２　主催　熊本県技術士会　土木の日実行委員会、国土交通省熊本河川国道事務所

３　開催日時

平成30年11月18日（日曜日）熊本県庁新館東側（駐車場）9時集合、16時30分解散

４　現場見学箇所

1. 立野ダム建設工事
2. 阿蘇大橋地区（国道325号阿蘇大橋、斜面崩壊箇所）

～　道の駅「あそ望の郷くぎの」で昼食　～

③熊本高森線(俵山ルート)

④九州横断道路延岡線建設工事現場を見学

５　参加者　応募定員60名に対し72名申込み、　当日参加者61名、スタッフ8名　計69名

熊本県及び福岡県内在住の小学生（保護者同伴）、中学生、高校生、大学生（留学生）　（子供29名、大人32名）

６　参加費　無料（保険代、資料代、貸切バス代）、昼食は参加者負担

